

# 神奈川県小中学校将棋大会

平成17年12月10日(土) 第1回 神奈川県小中学校将棋大会  
(会場) 横浜市技能文化会館 32チーム

神奈川新聞 平成17.12.13.(火)「県小中学校将棋大会 『王位戦』で汲沢中優勝」

## 県小中学校将棋大会 「王位戦」で

### 汲沢中優勝

第二回県小中学校将棋大会(団体戦、一チーム三人)がこのほど、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、写真、最高位の「王位戦」で横浜市立汲沢中(河合邦彦・片桐敬祐選手、一人欠場)が優勝した。

県小中学校将棋連盟主催、日本将棋連盟県支部連合会後援。将棋を通して、子供たちが豊かな人間関係を養い、国際的視

野を持つ人間を育てるのが目的。県内の小中学生九十六人が参加して熱戦を繰り広げた。

棋力別に三クラスに分かれて競技を行った。両対局者が秒読みになる大熱戦もあれば、短手数で終わる対局も。松岡信行



運営委員長は「将棋は個人と個人の戦いですが、団体戦を行うことで協調する精神を養ってもらいたい。他県との交流試合も考えている」と話していた。

入賞チームは次の通り。

- ▽王位戦①横浜市立富岡小②栄光学園中A▽中級戦①関東学院中A②川崎市立枳形中③横浜中▽初級戦①横浜市立篠原中②川崎市立平間中③横浜市立中丸小

(中山 秀春)

平成18年8月8日(土)

第2回 神奈川県小中学校将棋大会

(会場) 横浜市技能文化会館 72チーム [ウクライナ 1チーム]

神奈川新聞 平成18.8.9.(水) 「県小中学校将棋大会『王位戦』 栄光学園中Aが優勝」

### 県小中学校将棋大会「王位戦」

## 栄光学園中Aが優勝

第二回県小中学校将棋大会(団体戦、一チーム三人)が八日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、最高クラスの「王位戦」で栄光学園中Aが優勝した。県小中学校将棋連盟主催、日本将棋連盟県支部連合会など後援。

県内の小中学生とウク

▽王位戦②桐蔭学園中A③同B▽上級戦①横浜中A②横浜編習中A

第二回県小中学校将棋大会(団体戦、一チーム三人)が八日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、最高クラスの「王位戦」で栄光学園中Aが優勝した。県小中学校将棋連盟主催、日本将棋連盟県支部連合会など後援。

その他の入賞チームは次の通り。

「王位戦」で上位入賞した選手たち(前列は



③横浜中D▽初級戦①西柴中②関東学院中C③市場中B (中山 秀春)

平成18年12月26日(火)

第3回 神奈川県小中学校将棋大会

(会場) 横浜市技能文化会館 80チーム

神奈川新聞 平成18.12.27.(水) 「栄光学園中がV2 最高クラスの『王位戦』県小中学校将棋大会」

# 栄光学園中がV2

## 最高クラスの「王位戦」

## 県小中学校将棋大会

位戦」は栄光学園中Aが前回(今年七月)に続いて優勝した。

県小中学校将棋連盟主催、日本将棋連盟県支部連合会後援。県内の小学生二百二十二人が棋力別四クラスに分かれて競技を行った。プロ棋士の田中寅彦九段は「私は将棋が大好き。夢ある小学生大会の開催に感謝している。選手はマナーを守り、友好を深めてほしい」と話した。

第三回県小中学校将棋大会(団体戦、一チーム三人)が二十六日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、最高クラス王

会場ではアマ強豪が指導対局を行い、神奈川県出身のプロ勝又清和五段、瀬川晶司四段が観戦に訪れ、催しを盛り上げた。その他の入賞チームは次の通り。  
▽王位戦②栄光学園



熱戦を展開する県小中学校将棋大会  
—横浜市中区の市技能文化会館

中B③桐蔭学園中A▽上級戦①横浜中B②逗子開成中A③関東学院中A▽中級戦①湘南学園中

C②樽町中A③逗子開成中B▽初級戦①西柴中②岩崎中A③樽町中C(中山 秀春)

平成19年12月26日(水) 第5回 神奈川県小中学校将棋大会  
 (会場)横浜市技能文化会館 86チーム  
 神奈川新聞 平成19.12.27.(木) 「県小中学校将棋大会 『王位戦』で栄光4連覇」

県小中学校将棋大会  
 「王位戦」で  
 栄光4連覇

第五回県小中学校将棋大会(団体戦、一チーム三人)が二十六日、横浜

で開かれ、八十六チーム二百五十六人が熱戦を繰り広げた。写真。

県小中学校将棋連盟(和田弘会長)主催、日本将棋連盟県支部連合会など後援。

参加者は棋力別六クラス

で開かれ、八十六チーム二百五十六人が熱戦を繰り広げた。写真。

いさつをしてほしい」と話した。

参加者は日ごろ鍛えた腕を存分に発揮して対局を楽しんだ。女子は五人が出場し、初級戦に参加した中学二年の川崎真未さん(13)は「みんなで協力して戦うので面白い」と話した。



い、最高位の「王位戦」は栄光学園中A(矢野喬介、石井康明、中村雅弘)が優勝、四連覇を達成した。

開催前に和田会長は「一局、一局に集中して悔いのない戦いを」と選手を激励。

日本将棋連盟理事代行で審判長を務めた勝又清和六段は「マナーを守って対局し、勝っても負けても気持ちよく終局のあ

その他の入賞チームは次の通り。

▽王位戦 ②栄光学園中B ③逗子開成中A▽上級戦 ①聖光学院中②岩崎中A ③樽町中A▽中級戦1組 ①湘南学園中C ②横浜中E ③上菅田中A▽同2組 ①万騎が原小 ②神奈川大付属中③鴨居中C▽初級戦1組 ①舞岡中A ②上野田中B ③岩崎中B▽同2組 ①精華小 ②舞岡中B ③原中 (中山 秀春)

平成20年12月26日(金) 第7回 神奈川県小中学校将棋大会  
 (会場) 横浜市技能文化会館 94チーム  
 神奈川新聞平成20.12.27.(土)「県小中学校将棋大会 横浜中Aが王位戦連覇」

県小中学校将棋大会

# 横浜中Aが 王位戦連覇

第七回県小中学校将棋大会が二十六日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、九十一チーム(一チーム三人)が棋力別四クラスに分かれて熱戦を繰り広げた。県小中学校将棋連盟(豊田清一会長)が主催、神奈川県新聞社などが後援。年一回開かれており、最高位の「王位戦」は、横浜中A(川森成輝、石川智啓、森祐輔選手)が夏の大会に続いて優勝した。

この駒取っちゃおうかなー。真剣なまなざしで盤面に集中する小中学生  
 〓横浜市技能文化会館



開会式で、豊田会長は「子どもから高齢者までが楽しめる将棋だが、厳しい一面もある。相手を尊重する気持ちを忘れず、最後まであきらめるとなく頑張ってほしい」と選手を激励した。初めて同大会を訪れた日本将棋連盟の早水千紗女流二段は「参加者が皆、マナーが良いので驚いた」と話していた。

今回はどのクラスも実力伯仲で、「王位戦」では個人全勝者がいなかった。横浜中Aの川森主将は「中学生最後の大会で優勝できてうれしい」と喜びを語った。その他の入賞チームは次の通り。

- ▽王位戦②湘南学園中A③
- 逗子開成中A▽上級戦①日吉
- 台西中②栄光学園中B③横浜
- 中C▽中級戦1組①もえぎ野
- 中A②逗子開成中D③横浜中
- E▽同2組①聖光学院中B②

- 湘南学園中D③西柴中A▽初
  - 級戦1組①大和中②中和田小
  - ③西柴中B▽同2組①もえぎ
  - 野中C②西中原中B③本宿小
  - A
- (中山 秀春)

# 小中生が 盤上で熱戦

## 横浜で県将棋大会

県立の横浜中央地区予選会(107チーム)が8月3日、横浜市の青少年育成センターで開かれた。予選会には、県内各地から約2000人の小中学生が参加した。

予選会には、県立の横浜中央地区予選会(107チーム)が8月3日、横浜市の青少年育成センターで開かれた。予選会には、県内各地から約2000人の小中学生が参加した。

予選会には、県立の横浜中央地区予選会(107チーム)が8月3日、横浜市の青少年育成センターで開かれた。予選会には、県内各地から約2000人の小中学生が参加した。

- ①横浜中央地区予選会(107チーム)
- ②横浜中央地区予選会(107チーム)
- ③横浜中央地区予選会(107チーム)
- ④横浜中央地区予選会(107チーム)
- ⑤横浜中央地区予選会(107チーム)
- ⑥横浜中央地区予選会(107チーム)
- ⑦横浜中央地区予選会(107チーム)
- ⑧横浜中央地区予選会(107チーム)
- ⑨横浜中央地区予選会(107チーム)
- ⑩横浜中央地区予選会(107チーム)



予選会には、県立の横浜中央地区予選会(107チーム)が8月3日、横浜市の青少年育成センターで開かれた。予選会には、県内各地から約2000人の小中学生が参加した。

予選会には、県立の横浜中央地区予選会(107チーム)が8月3日、横浜市の青少年育成センターで開かれた。予選会には、県内各地から約2000人の小中学生が参加した。

予選会には、県立の横浜中央地区予選会(107チーム)が8月3日、横浜市の青少年育成センターで開かれた。予選会には、県内各地から約2000人の小中学生が参加した。

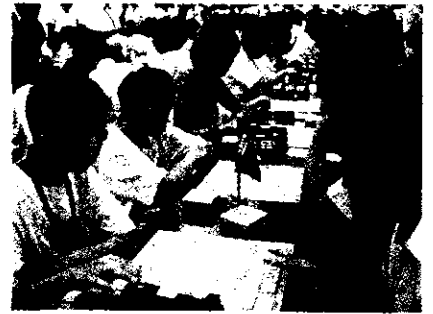
平成22年8月7日(土)

第10回 記念 神奈川県小中学校将棋大会

(会場) 横浜市技能文化会館 128チーム

神奈川新聞 平成20.8.8.(日)

「99チームが熱戦 県小中学校将棋大会」



## 99チームが熱戦

### 県小中学校将棋大会

県内の小中学生が腕を競う第10回県小中学校将棋大会(3人一組の団体戦)が7日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、99チーム約300人が熱戦を繰り

広げた写真。

県小中学校将棋連盟(関田隆会長)が主催し、神奈川県新聞社などが後援した。将棋を通して、最後まで頑

張り抜く強い精神を養い、チームを組んで戦うことで互いに協調し合う豊かな心を育てることを目的に、毎年開かれている。今回は中国(6チーム)とモンゴル(1チーム)からの特別参加もあって、国際交流を深めた。

上級戦2組で3位に入賞した北京Cチームの主将、林彦興君(13)は「うれしいです。勝てば楽しいけれど負けると悔しい」と言って笑顔を見せた。

今回は事前に、初級戦にエントリーしたチームを対象にした予選(参加45チーム)を行って、上位12チームが本大会の中級戦に出場した。最高位の王位戦は湘南学園中Aが初優勝。主将の長谷川典彦君(14)は「勝たなければならぬというプレッシャーがあった。責任が果たせてよかった」と喜びを語った。

各クラスの入賞チームは次の通り。

- ▽王位戦①湘南学園中A
- ②逗子開成中A ③聖光学院中A
- ▽上級戦1組①栄光学園中B ②聖光学院中B ③栄光学園中A
- ▽同2組①もえぎ野中C ②聖光学院中C ③北京C
- ▽中級戦1組①もえぎ野中D ②相模丘中A ③中田中A
- ▽同2組①原中A ②聖光学院中D ③舞岡中B
- ▽同3組①もえぎ野中E ②西中原中B ③港南台第二小
- ▽同4組①鴨居中B ②市場中A ③相模丘中B

(中山 秀春)

平成22年12月26日(日) 第11回 神奈川県小中学校将棋大会  
 (会場) 横浜市技能文化会館 116チーム  
 神奈川新聞平成22.12.28.(火)「県小中学校将棋大会 栄光学園中Bが優勝」

# 県小中学校将棋大会

## 栄光学園中Bが優勝

県内の小中学生が日ごろ鍛えた腕を競う第11回県小中学校将棋大会(3人1組の団体戦)が26日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、115チーム約340人が熱戦を繰り広げた。県小中学校将棋連盟(関田隆会長)が主催し、神奈川県新聞社などが後援した。競技は8クラスに分かれて行われた。最高位の王位戦は栄光学園中Bが優勝。同校は3大会ぶり6回目の優勝だが、Bチームの優勝

は初めて。順位決定リーグで圧倒的優位に立っていた栄光学園中Aを最終戦で破ったの逆転優勝だった。大将を務めた渋谷和樹君(15)は「中学生最後の大会で優勝できてうれしいです」と喜びをかみしめていた。同大会は、将棋を通して最後まであきらめない強い精神を養い、チームを組んで戦うことで互いに認め合う豊かな心を育てる目的で、年2回開かれている。関田会長は「将棋の弱い子



盤上を見つめる目は真剣そのもの。小学生も力いっぱい戦った  
 —横浜市中区の市技能文化会館

にも楽しんでもらい、子どもたちの輪を広げていきたい」と話していた。

各クラスの入賞チームは次の通り。

- ▽王位戦 ①栄光学園中B ②逗子開成中A ③栄光学園中A ④上級戦1組 ①樽町中 ②もえぎ野中A ③六会小 ④同2組 ①中和田小A ②桐蔭学園中B ③深谷中A ④中級戦1組 ①湘南学園中C ②もえぎ野中B ③在田小 ④同2組 ①清泉小 ②鴨居中 ③西中原中A ④初級戦1組 ①もえぎ野中C ②逗子開成中C ③橘中A ④同2組 ①生麦中B ②いずみ野中C ③あさみ野中 ④同3組 ①もえぎ野中D ②上飯田中C ③六つ川西小 (中山 秀春)



平成23年8月7日(日)

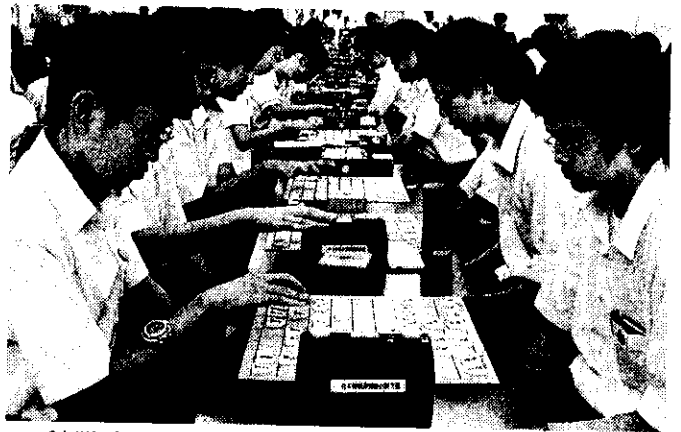
第12回 神奈川県小中学校将棋大会

(会場) 横浜市技能文化会館 128チーム

神奈川新聞 平成23.8.10.(水) 「王位戦は浅野中AがV 県小中学校将棋大会 128チームが熱戦」

# 王位戦は浅野中AがV

## 県小中学校 128チーム熱戦 将棋大会



熱戦を繰り広げる小中学生

—横浜市技能文化会館

県内の小中学生がチームを組んで腕を競う第12回県小中学校将棋大会(3人1組の団体戦)が9日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれた。128チーム(4日実施の初参加チーム対象の予選含む)が熱戦を繰り広げ、最高位の王位戦は浅野中Aが優勝。主将の樋園

翼君(15)は「日頃の練習の成果が出てよかった。今後、もっと精進したい」と話していた。

県小中学校将棋連盟(関田隆会長)が、将棋を通して最後まで諦めない強い精神を養い、対局者同士が互いを認め合う豊かな心を育てることを目的に毎年開催。神奈川新聞社などが後援。審判長を務めたプロ棋士の勝又清和六段は「将棋を楽しむながら頭にいっぱい汗をかいてほしい」と参加者にエールを送った。

各クラスの入賞チームは次の通り。

▽王位戦 ①浅野中A ②栄光学園中A ③浅野中B ④上級戦1組 ①中和田中A ②もえぎ野中B ③湘南学園中A

園中C ③中沢小A ④同2組 ①もえぎ野中D ②瀬谷中C ③横浜中C ④同3組 ①もえぎ野中E ②関東学院中A ③中和田中C ④同4組 ①もえぎ野中F ②中和田中D ③鶴が台中B

(中山 秀春)

# 「王位」に浅野中A

## 県小中学校将棋大会 461人が腕前競う

県内の小中学生が腕を競う第13回県小中学校将棋大会(団体戦、1チーム3人)が26日、横浜市中区の市技能文化会館と市青少年育成センターの2会場で開かれ、過去最高の56校151チーム、461人(補欠選手を含む)が参加した。

最高位の「王位戦」(8チーム出場)は浅野中Aが前回8月に続いて優勝した。同チームは全員3年生で、全試合3-0で勝った。主将の樋園翼君(15)は「来年は同じメンバーで高校日本一を目指したい」と語った。各クラスの入賞チームは次の通り。

県小中学校将棋連盟(関田隆会長)主催、神奈川新聞社など後援。将棋を通して考えることの楽しさ、勝利を得た時の喜びなどを知ってもらおうと、年2回開催している。関田会長は「実力に応じて楽しめる大会を目指している。自信のある人もない人も参加してほしい」と話していた。

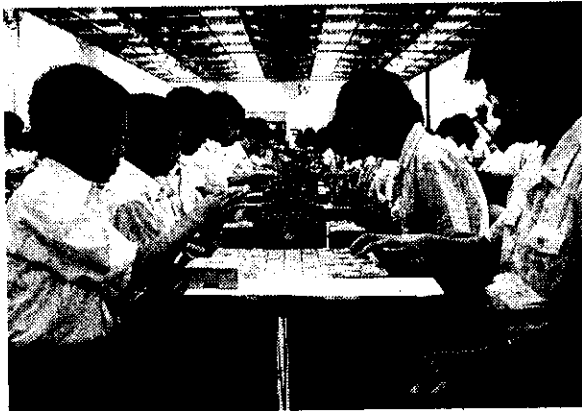
- ▽王位戦①浅野中A②聖光学院中A③栄光学園中A▽上級戦1組①榑野中A②桐蔭学園中A③もえぎ野中A▽同2組①神奈川大付中A②桐蔭学園中B③もえぎ野中B▽中級戦1組①法政二中A②湘南学園中C③いずみ野中B▽同2組①もえぎ野中C②栄光学園中D③湘南学園中D▽同3組①中和田中F②蒔田中C③蒔田中B▽同4組①もえぎ野中D②市場中A③鴨居中A▽初級戦1組①東戸塚小D②六つ川西小C③岡津小▽同2組①橘中A②大綱中A③生麦中A



日頃鍛えた腕を競う王位戦の選手たち  
 一横浜市技能文化会館

▽同3組①大綱中D②もえぎ野中E③大綱中E  
 (中山 秀春)

# 145チームが熱戦 県小中学校将棋大会



熱戦を繰り広げる選手たち  
 =7日、中区の市技能文化会館

県内の小中学生がチームを組んで競う第14回県小中学校将棋大会(1チーム3人の団体戦)が6、7の両日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、56校145チーム、約400人が熱戦を繰り広げた。県小中学

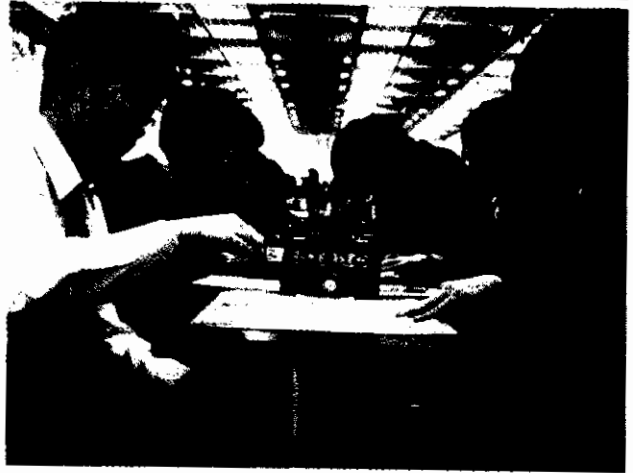
校将棋連盟(関田隆会長)主催、神奈川新聞社などの後援で、年2回開催されている。関田会長は開会式のあいさつで「最後まで諦めないで、粘り強く戦ってほしい」と参加者にエールを送った。

入り(1200円)を1枚購入した人にプレゼントされ、手形1枚につき1人が優待を受けられる。同局は「五つの水源に親しみを感じるきっかけにな

ればうれしい」と話している。ペットボトル水の購入は、お客さまサービスセンター ☎045(847)6262。  
 (石尾 正大)

た。最高位の王位戦(8チーム出場)は、もえぎ野中Aが初優勝した。主将の山辺幸佑君は「(決勝で)僕は負けたけど、他の2人が何とかしてくれたので助かった」と喜びを語った。各クラスの入賞チームは次の通り。

- ▽王位戦①もえぎ野中A②浅野中A③返子開成中A▽上級戦1組①もえぎ野中B②中田中A③浅野中B▽同2組
  - ①もえぎ野中C②栄光学園中D③もえぎ野中D▽中級戦1組①東山田中D②東山田中C③栄光学園中E▽同2組①原中A②関東学院中A③港南台第二小▽同3組①法政二中A②枳形中A③もえぎ野中E▽初級戦1組①生麦中C②川崎市立橋中B③大和中D▽同2組①東戸塚小D②西中原中③生麦中B▽同3組①渋谷中A②大綱中D③中田中B▽同4組①横浜国大付属中C②蒔田中C③瀬谷中D▽同5組①柏尾小②岡津小③六つ川西小A
- (中山 秀春)



熱戦を繰り広げる選手たち＝横浜市中区の市技能文化会館

## 県小中学校将棋大会 300人が熱戦

横浜

第15回県小中学校将棋大会(1チーム3人の団体戦)の中学校の部が26日、横浜市中区の市技能文化会館で

開かれ、102チーム約300人が熱戦を繰り広げた。

県小中学校将棋連盟(関田隆会長)主

催、神奈川県新聞社などの後援で年2回開かれている。小学校の部は11月25日に行われた。

将棋を楽しみながら礼儀やマナーを学ぶのが目的。開会式で審判長の日本将棋連盟棋士・勝又清和六段は「反則があったときは潔く

負けを認めてほしい」と話した。選手たちは真剣なまなざしで対局に打ち込んでいた。

最高位の王位戦(8チーム)は栄光学園Aが優勝した。大将を務めた平柴大毅君(15)は「チームが優勝できてよかった。自分は3、4回戦を負けたが、決勝はいい将棋が指せた」と喜びを語った。

各クラスの入賞チームは次の通り。

- ▽王位戦①栄光学園A②浅野A③逗子開成A▽上級戦1組①神奈川大付属A②東山田③栄光学園D▽同2組①もえぎ野B②栄光学園E③横浜国大付属A▽中級戦1組①栄光学園F②大綱A③法政二A▽同2組①枳形②原A③中和田B▽初級戦1組①鴨居B②法政二B③蒔田A▽同2組①軽井沢B②大綱B③蒔田B

(中山 秀春)



# 県小中学校将棋大会 400人が熱戦

中区

第16回県小中学校将棋大会(1チーム3人の団体戦)

が2、3の面日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、約400人が熱戦を繰り広げた。

県小中学校将棋連盟(関田隆会長)主催、神奈川県新聞社などの後援で年2回

熱戦を繰り広げる小中学生  
 =中区の市技能文化会館

開かれてい最高位の王位戦(8チーム)は栄光学園Aが連覇した。大将を務めた湖上偉心

君(15)は「前は副将だったのでリラックスして指せたが、今回は緊張した。優勝できてよかった」と喜びをかみしめていた。

各クラスの入賞チームは次の通り。

- ▽五位戦①栄光学園中A②もえぎ野中A③聖光学院中A
- ▽上級戦①組①栄光学園中B②港小③聖光学院中B▽同2組①栄光学園中C②栄光学園中D③もえぎ野中C▽中級戦①組A①栄光学園中E②横浜国大付属中C③横浜国大付属中B▽同1組B①橋中A②神奈川大付属中A③いずみ野中A▽初級戦①組A①東戸塚小D②鶴居中B③鶴が台中D▽同1組B①原中A②関東学院中B③柗形中B▽同2組A①柗形中C②中田中D③城郷中A▽同2組B①生麦中C②時田中B③尚津小B

(中山 秀春)

平成25年12月1日(日)

第17回 神奈川県小中学校将棋大会 小学校の部

(会場) 横浜市青少年育成センター

21チーム

神奈川新聞 平成25.12.3.(火)

「県小中学校将棋大会 21チームが盤上で熱戦」

## 21チームが 盤上で熱戦

県小中学校将棋大会

第17回県小中学校将棋大会(3人一組の団体戦)の小学校の部が1日、横浜市中区の市青少年育成センターで行われ、21チームが熱戦を繰り広げた。写真。県小中学校将棋連盟(関田隆会長)主催、神奈川新聞社など後援。

大会は年2回開かれており、当初は小中学校合同で一斉に競技を行っていたが、近年は参加チームの増加により、2日間に分けて開かれている。今回は昨年冬に続いて小学校の部と中学校の部(26日開催)に分



かれた。8チームが参加した最高位の王位戦は、横浜市立矢部小A(戸塚区)が決勝で同市立東戸塚小A(同)を下して優勝した。各クラスの入賞チームは次の通り。

▽王位戦③港A(平塚市)  
▽中級戦①土橋(川崎市宮前区)②矢部B(横浜市戸塚区)③秋葉(同)▽初級戦①みたけ台B(青葉区)②岡津A(泉区)  
(高野 悟志)

県将棋大会中学校の部

聖光学院など入賞

第17回県小中学校将棋大会(1チーム3人の団体戦)の中学校の部が26日、横浜市中区の市技能文化会館で行われ、87チーム約250人が熱戦を繰り広げた。県小中学校将棋連盟(関田隆会長)主催、神奈川県新聞社などの後援で年2回開かれている。関田会長は「回を重ねるたびにレベルが上がリ、マナーもよくなっている。将棋を楽しみながら多くのことを学んでほしい」と話した。



女子選手も10人ほど参加した県小中学校将棋大会中学校の部  
 =横浜市中区の市技能文化会館

「最終戦で僕は負けただけ、チームが勝ってよかった」と喜びを語った。各クラス

- の入賞チームは次の通り。  
 ▼王位戦①聖光学院A②もえぎ野A③栄光学園A▼  
 上級戦①横浜国大付属②聖光学院E③神奈川大付属B  
 ▼中級戦1組①湘南学園C②錦台A③橘A▼同2組①法政二A②中和田C③生麦A▼初級戦1組①蒔田A②原B③城郷▼同2組①深谷A②蒔田C③いずみ野B  
 (中山 秀春)

平成26年8月4日(月)

第18回 神奈川県小中学校将棋大会

(会場) 横浜市技能文化会館 128チーム

神奈川新聞 平成26.8.5.(火)

「もえぎ野中Aが優勝 王位戦、県小中学校将棋大会」

# もえぎ野中Aが優勝

## 王位戦、県小中学校将棋大会



熱戦を繰り広げる小中学生  
横浜市中区の市技能文化会館

第18回県小中学校将棋大会(1チーム3人の団体戦)が4日、横浜市中区の市技能文化会館で開かれ、51校(補欠選手を含む)が熱戦

128チーム、約400人

を繰り広げた。県小中学校将棋連盟主催、神奈川新聞社などの後援で、年2回開かれている。

10クラスに分かれて腕を競った。最高位の王位戦(8チーム)は、横浜市立もえぎ野中Aが優勝。大将を務めた室井葉介君(14)は「1局目は内容が悪く負けたが、だんだん調子が上向きになった。大将の役目が果たせてよかった」と喜びを語った。

各クラスの入賞チームは次の通り。

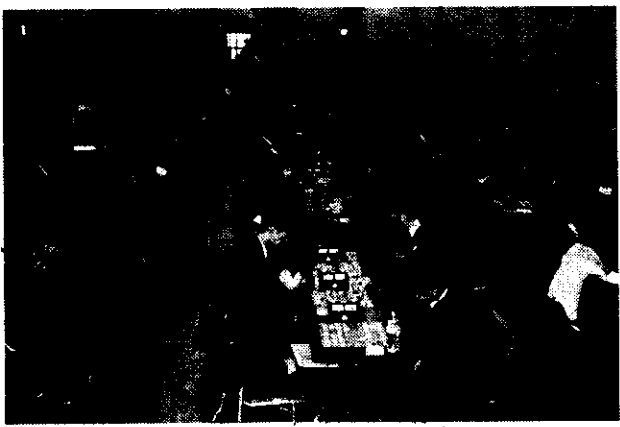
- ▽王位戦①もえぎ野中A②逗子開成中A③港北小▽上級戦1組①湘南学園中A②逗子開成中B③神奈川大付A▽同2組①関東学院中A②湘南学園中B③鶴が台中A▽中級戦1組①西栗中A②藤田中B③中和中B▽同2組①生麦中A②法政一中A③鎌台A▽同3組①もえぎ野中C②原中A③折形中A▽初級戦1組①原中B②磯居中C③茅ヶ崎中A▽同2組①西栗中B②時田中D③折形中B▽同3組①もえぎ野中D②城郷中B③上菅田中C▽同4組①橋中B②岡津小B③もえぎ野中F

(中山 秀春)



平成26年12月26日(金) 第19回 神奈川県小中学校将棋大会 中学校の部  
 (会場) 横浜市技能文化会館 88チーム  
 神奈川新聞 平成26.12.27.(土) 「栄光中Aが王位戦V 県将棋大会中学の部 87チームが参加」

## 栄光中Aが王位戦V 県将棋大会 87チームが参加 中学の部



約250人が出場した県小中学校将棋大会中学校の部 =横浜市中区の市技能文化会館

第19回県小中学校将棋大会の中学校の部が26日、横浜市中区の市技能文化会館で行われ、87チームが熱戦を繰り広げた。最高位の王位戦は、決勝で栄光学園中Aが横浜市立もえぎ野中Aに勝ち、優勝した。

県小中学校将棋連盟主催、神奈川新聞社など後援。3人一組の団体戦で、年2回開催されている。小学校の部は11月に開かれた。インフルエンザで欠席する生徒も多く、2人だけで戦うチームもあった。対戦相手がおらず不戦勝になった選手は、審判長の勝又清和六段の指導対局を受けてプロの技術を学んだ。

勝又六段は閉会式の講評で、大会出身者が高校、大学棋戦で活躍していることに触れ、「この大会で終わることなく、将棋を続けてほしい」と話した。

成績は次の通り。  
 ▼王位戦③聖光学院A▼

- 上級戦①舞岡②もえぎ野B  
 ③聖光学院B▼中級戦1組  
 ①もえぎ野C②湘南学園C  
 ③生麦A▼同2組①もえぎ野D②法政二③いずみ野B  
 ▼初級戦1組①原A②桐蔭学園C③鴨居A▼同2組①蒔田B②もえぎ野F③錦台  
 (高野 悟志)

神奈川県小中学校将棋連盟主催

## 将棋指導者講習会報告

日 時：平成25年1月27日（日）9：30～12：00

会 場：横浜市青少年育成センター（関内ホール・地下2階）

対 象：将棋の指導に興味・関心のある先生

内 容：将棋部の運営および指導方法、将棋部の指導プログラムと教材の紹介

講 師：もえぎ野中学校将棋部顧問 安部 義三先生

主 催：神奈川県小中学校将棋連盟

参加者：6名（横浜市、川崎市、大和市、茅ヶ崎市の中学校の先生）

講 話

- ・部活動として、1日ごとに当番を決めるなど組織をしっかりと作り、活動場所を確保し、基本プログラムに沿って活動していく
- ・もえぎ野中学校の将棋部の毎日の練習プログラム、将棋の勉強の仕方、詰め将棋や戦法について書かれた本の紹介
- ・将棋に真剣に取り組む生徒の育成のポイント
- ・1日の練習内容については、対局は原則一日一局とし、感想戦を必ず行う。また、棋譜をつけさせることもある

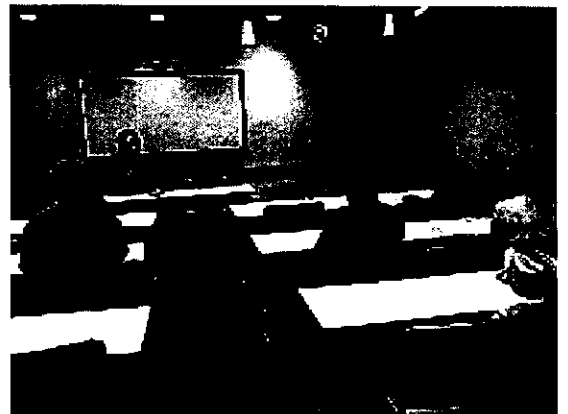
※すぐに顧問として指導に役立つ具体的で分かりやすい内容で、将棋部も運動部と同様なスタンスで指導していること、近くのケアプラザとの将棋の交流を続けていること、将棋会館道場にも休みの日に行く生徒がいること、高校生との交流もしていることなど、チーム全体として指導している点と個人の力量を高める手立てを工夫しています。もえぎ野中学校の強さの一端を伺うことができた。

参加者の感想

- ・指導してみようという意欲がでてきた。本を買って勉強してみる
- ・もらった資料を活用してみたいと思う。
- ・将棋部を新たに新設しようとしているが、将棋部が具体的なイメージになってきた
- ・昔、将棋クラブの時に使っていた大盤があるので、活用していく

今後の予定

- ・これからも、指導者のための講習会を開催していく予定



# 小4トリオ神奈川V

## 中学は栄光学園 8校が全国切符



文化館で実施され、決勝は同31日に東京都渋谷区の将棋会館で開催される予定。

同大会は小中学生を対象にした1チーム3人の団体戦で、今年は小学校が8チーム24人、中学校では21チーム63人が参加。小学校の部では、7戦全勝した横浜市立神奈川小(横浜市神奈川区)が、

神奈川小は、3人全員が小学4年生。大将の安

「第3回文部科学大臣杯 小・中学校将棋団体戦」(主催・産経新聞社、日本将棋連盟)の出場権をかけた県大会が27日、横浜市中区の横浜市技能文化会館で行われ、写真、8校24人の生徒が全国への切符を手にした。全国大会(東日本大会)は、7月26日に東京都江東区の東京スポーツ

中学校の部では、栄光学園中(鎌倉市玉縄)が優勝の栄冠を手にした。

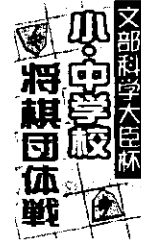
田啓佑くん(10)は「初め

ての全国大会で緊張するけど、狙うのは優勝」と全国の舞台での活躍を誓った。副将の碓井聡一朗くん(9)と先鋒の今井悠喜くん(10)のチームワイク抜群のトリオで全国に挑む。



連盟の松岡信行理事長「いた。来年までにはその(59)は「今回から学校対子たちが中心となり将棋抗戦となり、学校に将棋の輪を広げて、学校の仲間間がいなくて出場できないと出場してほしい」となかつた子供たちも大勢、来年への抱負を語った。

# 東日本大会かけ熱戦



△神奈川県「文部科学大臣杯第4回小・中学校将棋団体戦」(産経新聞社、日本将棋連盟主催)の神奈川県予選が1日、横浜市中区の市技能文化会館で開催され、県内から集まった64チーム、192人が熱戦を繰り広げた。写真。

小学校の部では、藤沢市立六会小▽川崎市立

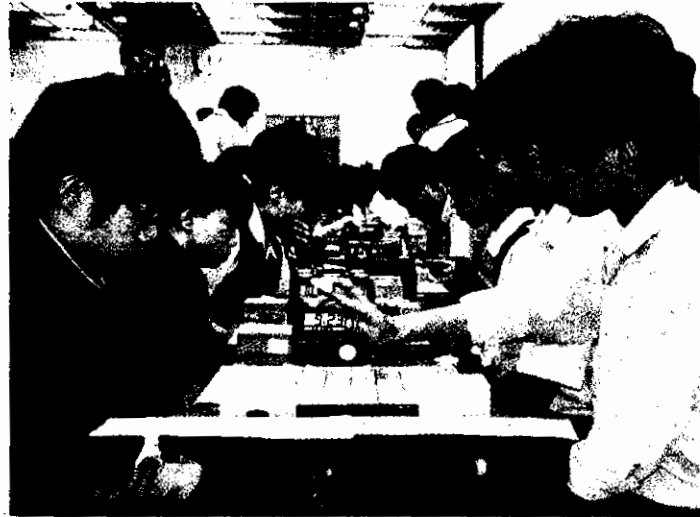


橘小▽横浜市立西が岡小▽同市立南太田小、中学校の部では横浜中▽横浜市立樽町中▽公文国際学園中▽桐蔭学園中の各4チームが東日本大会への出場を決めた。

この大会は子供たちに将棋を通じて日本の伝統文化を学んでもらい、将棋人口を増やすことを目的に始まった。南太田小の鈴木智之君(12)は「一生懸命練習し、東日本大会でもいい結果を残したい」と意気込んでいた。

東日本大会は7月30日に、東京都江東区の東京スポーツ文化館で行われる。

# 9チームが東日本切符



文部科学大臣杯  
小・中学校  
将棋団体戦  
「文部科学大臣杯第5回」

小・中学校将棋団体戦...  
(産経新聞社、日本将棋連  
盟主催)の県予選が31日、  
横浜市中区の市技能文化会  
館で開催され、県内から61

チーム、183人が参加  
し、熱戦を繰り広げた。写  
真。

近年の将棋人口増加を踏  
まえ、日本の伝統文化を子  
供たちに学んでもらうこと  
などを目的に開催。7月23  
日に、東京スポーツ文化館  
(東京都江東区)で開催さ  
れる東日本大会出場を決め  
たチームは次の通り。

- 小学校の部が藤沢市立六  
会小▽横浜市立西が岡小A  
▽清泉小▽同市立つつしが  
丘小。中学校の部が栄光学  
園中B▽湘南学園中A▽聖  
光学院中A▽栄光学園中A  
▽横浜市立南が丘中。

県の代表を獲得した藤沢  
市立六会小4年の楠元匠主  
将(10)は「今日は自分の将  
棋ができた。東日本大会で  
も頑張りたい」と意欲を燃  
やしていた。

### 8チームが東日本大会へ



文部科学大臣杯  
小・中学校  
将棋団体戦

「文部科学大臣杯第6回  
小・中学校将棋団体戦」  
(産経新聞社、日本将棋連

盟主催)の県予選が6日、  
横浜市中区の市技能文化会  
館で開催され、県内から96  
チーム、288人が参加し  
熱戦を繰り広げた。写真。  
県予選を突破した小学生  
の部3チームと中学生の部

5チームが、7月29日に東  
京都の東京スポーツ文化館  
で開催される東日本大会に  
出場する。

小学生の部は、精華小▽  
横浜市立桜井小▽藤沢市立  
六会小。中学生の部は、横  
浜市立もえぎ野中B▽聖光  
学院中A▽同市立もえぎ野  
中A▽聖光学院中B▽桐蔭  
学園中。

東日本大会への切符を手  
にした、同市立もえぎ野中  
3年、高橋征主将(14)は、  
「うまく指せた試合もあれ  
ば、悔いが残った試合もあ  
った。東日本大会は厳しい  
と聞いているので、一つで  
も多く勝てるよう頑張りたい」と抱負を語った。



## 7チーム東日本大会

### 浅野中部長「全力出し切る」

「文部科学大臣杯第7回小・中学校将棋団体戦」(産経新聞社、日本将棋連盟主催)の県予選が5日、横浜市中区の市技能文化会館で開催され、県内から94チーム、282人が参加し熱戦を繰り広げた。写真。県予選を突破した小学生の部2チームと、中学生の部5チームが、7月28日に東京都江東区の東京スポーツ文化館で開催される東日本大会に出場する。

5つのブロック予選を制した野中A▽栄光学園中A▽横浜市立中和田中A▽横浜市立もえぎ野中A▽横浜市立もえぎ野中Cが、それぞれ優勝した。東日本大会への切符を手にした、浅野中3年の榎園翼部長は、「苦戦した対局も多かったけれど、何とか勝ち抜けた。東日本大会は、相手ももっと強くなるので楽しみ。全力を出し切る戦いをしたい」と抱負を語った。

## 2 小学校が東日本大会へ

横浜市立白幡小、私立清泉小V



文部科学大臣杯  
小・中学校  
将棋団体戦

「文部科学大臣杯第8回  
小・中学校将棋団体戦」  
(産経新聞社、日本将棋連  
盟主催)の小学校の部の県  
予選が3日、横浜市中区の  
関内ホールで開かれ、県内  
から22チーム、66人が参加  
し、熱戦を繰り広げた。写  
真。

1チーム3人ずつ、22チ  
ームがA、B2つのプロッ  
クに分かれ、リーグ戦形式  
で対局。各ブロックの優勝  
チームが7月26日に東京都  
江東区の東京スポーツ文化  
館で開催される東日本大会  
に出場する。Aブロックは  
私立清泉小、Bブロックは  
横浜市立白幡小がそれぞれ  
制し、東日本大会への切符  
を手にした。

清泉小5年で大将の三橋

賢太君(10)と白幡小5年で  
大将の宮沢紗希さん(10)は  
ともに、個人で全勝の快  
挙。三橋君は「強い人もい  
っぱいいて、楽勝ではなか  
ったが、自分なりに落ち着  
いて全力を出せた」。宮沢  
さんは「実力を出し切れて  
よかった。昨年も出場した  
東日本大会では、さらに良  
い成績を残したい」と闘志  
を燃やしていた。

中学校の部は10日、横浜  
市中区の横浜市技能文化会  
館で開催される。



東日本大会出場

文部科学大臣杯



「第8回文部科学大臣杯  
小・中学校将棋団体戦」  
(産経新聞社、日本将棋連  
盟主催)の中学校の部の県  
予選が10日、横浜市中区  
市技能文化会館で開かれ  
た。県内から94チーム、2  
82人が参加し、熱戦を繰  
り広げた。  
1チームは3人で、94チ



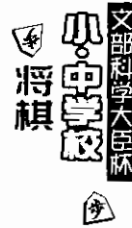
東日本大会出場をか  
け、真剣な表情で対  
局する中学生ら  
10日、横浜市中区  
の市技能文化会館

ムが5つのブロックに分か  
れてリーグ戦形式で対局。  
上位2チームによる代表決  
定戦を勝ち抜いた5チーム

催される東日本大会に出場  
する。

同大会への切符を勝ち取  
ったのは、浅野中A▽栄光  
学園中A▽横浜市立もえぎ  
野中A▽同中B▽同中C。  
もえぎ野中Aの中堅を務  
め、同校将棋部長の山辺幸  
佑君(14)は「昨年の東日本  
大会では全然通用しなかつ  
たが、毎日の練習で強くな  
ってきた。本番で勝てるよ  
う部員の気持ちを引き締  
め、予選通過を目指した  
いと闘志を燃やしていた。

# 東戸塚小Aなど 東日本大会出場



「文部科学大臣杯第9回小・中学校将棋団体戦」（産経新聞社、日本将棋連盟主催）の小・中学校の部の県予選が2日、横浜市中区の市青少年育成センターと市技能文化会館で開催された。小学校の部では32チーム96人が、中学校の部では93チーム279人が参加し、熱戦を繰り広げた。写



真。7月25日に東京都江東区の東京スポーツ文化館で開催される東日本大会への切符をかけ、1チーム3人でブロックに分かれ、リーグ戦形式で対局。中学校の部

では、93チームを段級などを基に書類選考し、選抜された40チームが代表決定戦に参加した。

小学校の部では、東戸塚小Aと矢部小Aが、中学校の部では浅野中A▽栄光学園中A▽もえぎ野中A▽聖光学院中A▽もえぎ野中Bが、同大会への切符を手にした。

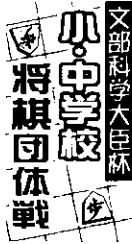
矢部小4年で大将の長谷川泰良君（9）は、途中で苦しくなったけれど逆転できてよかったと話し、聖光学院中3年で大将の高良拓馬君（14）は、「東日本大会では攻め重視の将棋をしたい」と闘志を燃やしていた。



「文部科学大臣杯第11回小・中学校将棋団体戦」の県予選小学校の部で、真剣な表情で対局する小学生たち  
—21日、横浜市中区の市青少年育成センター

# 矢部小A 3年連続V

## 東戸塚小Aと東日本大会へ



「文部科学大臣杯第11回小・中学校将棋団体戦」  
(日本将棋連盟、産経新聞)

社主催)の小学校の部の県大会が21日、横浜市の市青少年育成センター(横浜市中区)で開かれ、小学生棋士が白熱した対局を繰り広げた。大会には小学校21チ

ム、63人が出場し、横浜市立矢部小Aが3年連続で優勝、横浜市立東戸塚小Aが準優勝した。この上位2チームが県代表に決まり、東日本大会への出場切符を手にした。

優勝した矢部小A大将の小学6年、長谷川泰良さん(11)は「自分の力を出し切って全国大会で優勝したい」、準優勝の東戸塚小A大将の小学6年、湯川奏太さん(11)は「昨年は東日本大会で3位だったので今年、は全国優勝を目指したい」とそれぞれ意気込みを語った。

東日本大会は7月27日、東京・大手町の大手町サンケイプラザで行われ、上位2チームが8月5日に同じ場所で行われる決勝大会に進出する。

# 中学生棋士が白熱の対局

文部科学大臣杯

小・中学校

将棋



「文部科学大臣杯第11回小・中学校将棋団体戦」（日本将棋連盟、産経新聞社主催）の中学校の部の県大会が28日、横浜市技能文化会館（横浜市中区）で開かれた。116チーム、348人の中学生棋士が白熱した対局を繰り広げ、横浜市立もえぎ野中A、同もえぎ野中B、同舞岡中A、浅

野中A、聖光学院中Aの5チームが東日本大会の出場切符を手に入れた。

東日本大会に向け、もえぎ野中Aの新屋敷宗顕さん（14）は「目標の全国大会に出場し昨年の雪辱を果たしたい」▽同Bの浅野想多さん（14）は「2年連続出場でき、今年はトップ争いができるよう頑張りたい」▽舞岡中Aの森拓真さん（12）は「きょうのチームワークで勝ちにいきたい」▽浅野中Aの糸田昂平さん（13）は

生かしたい」▽聖光学院中Aの藤井崇史さん（14）は「きょうのように自分らしさを出し、粘りたい」などとそれぞれ抱負を語った。

（東京・大手町）で開かれる東日本大会に出場し、同大会の上位2チームが8月5日の決勝大会に駒を進める。



行った「第11回小、中学校県大会」28日、横浜市中区